

## アソカ講話085

### テーマ「不機嫌な態度で仕事しない」

不機嫌な態度は相手にどのような影響を及ぼすか、不機嫌な態度を取れる人は基本自分のことしか考えていない。不機嫌な態度は相手に不安と不快感を与えるのである。心優しい人は、私が何か怒らせるようなことをしたのだろうかと不安になり、やがて不快になる。

職場はチームケアである。一人で仕事するなら一日中不機嫌でもいいだろう。しかし、私達は人間関係が主となる仕事である。最低、相手に不安や不快な思いをさせない態度が求められる。

アソカ園には200名を越える職員がいるが、不機嫌な態度で不快感を与える職員はほとんどいない。素晴らしい職場だと思う。

無意識・意識は別にして不機嫌な態度を取ることで相手に気を使わせている人は、相手を見下しているからできる行為なのである。「自分を何様」と思っているのか。厳しい指導を自慢げに話す人も大いに勘違いしている。きつい物の言い方は、自分の未熟さだと気づいていない。その姿は、感謝も謙虚さのかけらもない、傲慢な姿である。感謝している人は決して不機嫌なまま仕事をしない。

「私達の職場には不機嫌な顔で相手を不快・不安にさせる、自己中の職員はいらない」施設長としてそう宣言する。